

つなぐWa

2019.9 September
No.12



電子制御国際は、2019年7月、本社社屋を全面的に建て替え新社屋を完成。
インパルス巻線試験機、モータ自動検査装置、トランス自動検査装置などの各種計測機器・検査装置を
開発・製造している。時代により変わる活用分野や用途に当社技術をつなぎ発展しています。

株式会社電子制御国際	代表取締役	中村 謙二
所在地	東京都羽村市神明台3-33-6	
従業員	30名	創業 1968年
業務内容	各種計測機器・検査装置の開発・製造	新本社落成日 2019年7月

会報「つなぐWa」では、今後も会員の新工場・新事務所等のご紹介を行っていきます。

企業アンケートを実施します。会員企業の皆様のご協力をお願いいたします。

会員企業の課題認識や景況を把握し、支援策・サービス立案に役立てるため、「会員企業アンケート」を実施します。アンケート結果は会報にて公表いたします。

企業会員の皆様にはアンケート用紙を同封していますので、ご回答にご協力をお願いいたします。

株式会社電子制御国際 代表取締役 中村 謙二

株式会社電子制御国際は、2017年に現社長の中村氏が4代目代表に就任。会社設立50周年という大きな節目を経たのち、約1年の期間をかけて、元の本社社屋を全面的に立て替え、2019年8月、新社屋が完成しました。

最近では当社の電子計測機器を組み込んだユニットとしての受注も多く、これまでの電子工学技術に加え機械工学の技術も取り入れ、新たな展開を進めています。

ものづくりに専念できるフロア構成とスペースを拡大

— スペースが広くなり、社員同士の顔がより見やすくなりました。



旧社屋より1.8倍スペースが増えた、よりモノづくりに専念できる社屋にする事ができました。2階の製造スペースを標準検査機と自動検査機のスペースに分け、技術者が作業しやすいよう工夫し、3階は開発と営業を隣接させる事で、お客様のご要望を柔軟に意見を交わして取り込めるようしました。1階は2階より大きな自動検査機を製造出来るよう作業スペースを確保しました。

従業員の皆が従来以上のモノづくりに専念できるよう、今後も社内改善に取り組んでいきます。

これまでのネットワークを生かして新しい展開を

— 御社は上海に子会社に持ち、台湾・韓国・タイ・フィリピン・アメリカ・ドイツなど海外ネットワークも広く持っています。今後はどのような展開を目指しますか？

当社は設立当初は日本の家電分野に支えられてきました。近年では自動車、スマートフォンなどに寄与するところが多く、今後もこれら分野に力を入れつつ、材料、素材検査の分野により注力していくつもりです。

今は、自動車メーカーが家電を作り、家電メーカーが自動車をつくるというこれまでにない変革の時期であり、また世界情勢や中国の先行きが不透明という時代ですが、これまでのネットワークを生かして広い世界を進んで行きたいと考えています。また今後は、特にロボットの活用と電子部品の世界に、よりチャレンジしていきます。

次世代に会社を発展させ、つなぐことが社長の仕事



— 代表に就任され2年となります。中村社長が目指す当社の今後とは？

上海の製造展示会ではロボット企業が数百社出展していることを知りました。4年前は日系企業、外資系企業しかなかったそうで、技術の追従に感嘆するとともに、そしてロボット産業に関わる日系企業の多くが厳しい競争になったと知りました。

新しい技術は常に生まれ、より環境や生活に便利で優れた物が世に表れます。

それらに対し、接点を持つ環境づくりと当社で働く人々を引っ張っていく力がなければなりません。見てきたものに危機感と希望を持ち、新たな技術に当社の技術をいかに合わせるか。

社長の仕事はただ一つしかないと思っています。次の世代に自分の会社をより発展させてつなぐ事です。従来の仕事は従業員が、未来の仕事は社長の仕事です。

当社には優秀な技術者がおり、他社にない高電圧・絶縁技術を保有しています。当社が得意とする技術を活用し、世界とつなぐ、これらに取り組む事で、新たな人との交流が生まれ、様々な分野で活躍する人材の育成に取り組んでいきたいと思っています。



グローバル化の進展や取引の多様化、技術を知りうる人材の国境を越えた流動化等を背景に、中小企業の皆様の情報流出の懸念は高まっています。

企業秘密とすべき技術情報が流出して競合他社に利用された場合、企業の競争力は毀損され、当該技術の開発に見合った収益を得る事が出来ない事態となります。また、軍事転用可能な技術情報が海外に漏れた場合には、企業の信頼は失墜し、国家の安全保障さえも脅かされてしまいます。

経済産業省では中小企業等アウトリーチ事業の一環として、「技術流出防止説明会」及び「輸出管理体制構築の専門家派遣」を行います。

一 技術流出防止管理説明会

下記3つのテーマの対応策などを具体的に分かりやすく解説し、必要な対策への理解を深めていただくための中小企業向け説明会です。

技術情報に関する取組みについて、取組をされている方、これから取り組む計画の方など、導入研修としてご活用ください。

- ① 安全保障貿易管理の入門編として最低限理解していただきたい情報（外国為替及び外国貿易法（外為法））
- ② 営業秘密情報の漏洩対策（不正競争防止法（不競法））
- ③ 技術情報の管理（産業競争力強化法）

* テレビ会議システムで繋ぎ、会社の会議室等に配信するライブ配信も行う予定です（事前申込制）。

遠隔地からの口頭・チャットでの質問も可能ですので、技術情報管理意識を社内に浸透させる中小企業の社内研修としても活用できます。

申込み

<https://metioutreach.go.jp/seminar.html>

開催スケジュール（9月19日現在 説明会は随時追加されます。最新のスケジュールは、上記URLをご確認ください。）

開催日時	会場	定員	ライブ配信
10月31日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室901(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	72名	ライブ配信あり
11月14日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室707(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	108名	ライブ配信あり
11月28日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室第三会議室(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	81名	ライブ配信あり
12月2日(月) 13:30-16:30	大田区産業プラザPiO(東京都大田区南蒲田1-20-20)	80名	-
12月9日(月) 13:00-16:30	大宮ソニックシティ 国際会議室(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)	180名	ライブ配信あり
1月9日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室703(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	36名	ライブ配信あり
2月20日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室703(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	36名	ライブ配信あり
3月12日(木) 13:30-16:30	日本教育会館会議室703(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)	36名	ライブ配信あり

◆ 安全保障貿易管理に係る入門編

- ・これだけは知っておきたい知識とアクション
- ・リスト規制／キャッチオール規制、貨物と役務（技術）の違い、該非判定と取引審査、企業の自主管理とは

◆ 秘密情報の漏えい対策等について

- ・秘密情報の漏えい対策～5つのポイント～
- ・秘密情報の漏えい後の措置（不正競争防止法での救済）
- ・在外日系企業等を対象とした営業秘密管理体制整備の支援

◆ 技術情報の管理

- ・保有する情報の洗い出し
- ・秘密とする情報を決定
- ・情報に合わせた対策の決定

一 輸出管理体制構築の専門家派遣

輸出管理体制の構築や内部管理規程の策定、運用上の課題解決等について、企業訪問、電話、メール等を通じて、専門アドバイザーが個々の中小企業の実態に応じたサポートを行います（無料）。

申込み <https://metioutreach.go.jp/consulting.html>

問合せ アウトリーチ事業のお問い合わせ先 中小企業等アウトリーチ事業事務局
〒162-0833 東京都新宿区笹笥町43 新神楽坂ビル2階 有限会社ビジョンブリッジ内 担当：高垣、前川
電話：03-5946-8570 受付時間：10:00-17:00（土・日・祝日を除く）
E-mail：chusho-outreach_office@visionbridge.jp

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

IoTワークショップセミナー 神奈川セミナー

経済産業省 地域中核企業ローカルイノベーション支援事業

<http://www.tamaweb.or.jp/archives/2274>

[日 時] 2019年10月4日 (金) 10:00 - 17:00

[会 場] 川崎市コンベンションホール
(神奈川県川崎市中原区小杉町2-276-1
パークシティ武蔵小杉 ザ ガーデン タワーズイースト2階)

ものづくりのデジタル化技術やノウハウの普及・実証・高機能化推進、企業のデジタル変革を牽引する人財育成、そして新たなビジネス機会の創出を目指し、IoTワークショップ神奈川セミナーと専門家によるハンズオントライアルを実施します。

◆IoTワークショップ神奈川セミナー

グラフィカルなノンプログラムツールNode-Redを用い、現場技術者がプログラムを書かずにIoTのプロトタイピングを行うことができることを小型コンピュータ、汎用センサ、PLCなどを使って体験します。

対 象：神奈川県内、広域多摩地域の中小製造企業
※ハンズオン支援希望の企業を優先

定 員：10社（1社2名まで参加可）

使用機器：事務局でラズベリーパイとセンサボードを1セット用意します。

1社1台以上、下記のWindows PCまたはMac PCをご持参ください。

- ・会場のWi-FiまたはLANに接続が可能（両方が望ましい）
- ・原則としてChrome ブラウザをインストール済
- ・アプリケーションのインストールが可能（当日、必要なアプリケーションのインストールを行います）

申込み・問合せ：事務局 佐井・山本 <https://www.tamaweb.or.jp/archives/2274>

Email: tama-digitalhub@tamaweb.or.jp TEL:042-631-1140 FAX: 042-631-1124



東京セミナーの様子

◆ハンズオントライアル 神奈川エリア（募集企業 2社）

以下のステップで1～2ヶ月間程度のIoTトライアルを行い、専門家支援（最大3回）を通じて、IoT活用によるデジタル化の可能性についてプロトタイプによる評価を行うとともにデジタル変革の人材育成を行います。評価に必要な共通機材、クラウドアカウント等は当協会が準備します。

- ①STEP1：現場課題確認とトライアル適用モデル検討および機材の選定
- ②STEP2：トライアルモデルを提案し、IoT機材によるデータ収集を開始
- ③STEP3：一定期間蓄積したデータの評価とデジタル化への提言

ビジネスに必要不可欠なデータ活用の最新情報講座「データサイエンティストセミナー」

なぜデータ活用が重要なのか、データ活用を進めないと何が問題なのか、データサイエンティストとは何か、自社でデータを活用するためにはどうしたら良いか、今、ビジネスで重要視される「データ」の活用についての講座を開催予定です。

詳細は決まり次第、ホームページ・メルマガでご案内いたします。

東京開催：11月20日（水）午後／八王子市学園センター

出張
相談

首都圏産業活性化協会では、下記イベントに出展し、出張相談を行います。産学連携コーディネイト、企業間マッチング、また企業支援のご相談をお聞きます。ぜひブースへお越しください。

第20回ビジネスフェア by SeibuShinkin Bank

[日 時] 2019年11月7日 (木) 10:00 - 17:00
[会 場] 東京ドームシティ プリズムホール
(東京都文京区後楽1-3-61)

イノベーションする都市 さいたまの新たな技術商談会

BIZ SAITAMA 2019 さいたま市産業交流展

[日 時] 2019年11月13日 (水) 13:00 - 17:00
11月14日 (木) 10:00 - 17:00
[会 場] ソニックシティ
(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5)

第12回はむらイブニングサロン×羽村市商工会工業部会交流会 “知り合い” “見せ合い” “つながる羽村”

<https://www.tamaweb.or.jp/archives/2327>

[日 時] 2019年10月17日(木) 16:00~20:00
(18:30~20:00交流会)

[会 場] 羽村市生涯学習センターゆとろぎ
(東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5)

第12回はむらイブニングサロンは羽村市商工会工業部会交流会と共催で開催。
カシオ計算機株式会社による「G-SHOCK開発ストーリー」と「ロングラン化の価値創造」の講演、羽村市企業の展示発表と懇親会です。

内 容 :

第1部<講演会> 16:00~17:00

「G-SHOCK開発ストーリー」と「ロングラン化の価値創造」

講 師 : カシオ計算機株式会社 開発本部 時計企画統轄部 商品企画部 伊部菊雄 氏

第2部<展示会> 17:00~18:00 羽村市企業による展示・プレゼン

第3部<懇親会> 18:30~20:00

定 員 : 第1部・第2部 100人、第3部 50人 (先着順)

参加費 無料 (懇親会費4,000円) ※10月10日以降のキャンセルにはキャンセル費がかかります。

申込み・問合せ : **9月30日(月)**までに、ホームページからお申込みください

事務局 平田 Email:info@tamaweb.or.jp TEL:042-631-1140 FAX: 042-631-1124

技術連携交流会 埼玉・神奈川

◆埼玉

[日 時] 2019年11月1日(金) 14:30~16:30

※17:30~新都心イブニングサロン

[会 場] 新都心ビジネス交流プラザ

(さいたま市中央区上落合2-3-2)

◆神奈川

[日 時] 2019年11月22日(金) 13:00~16:30

※13:15~14:00施設見学会あり

[会 場] (地独) 神奈川県産業技術総合研究所

(神奈川県海老名市下今泉705-1)

大学、研究機関等、大手企業と中小企業の連携を促進する「技術連携交流会」。今年度から、スピーディーにニーズに対応していくために、年間を通じて埼玉県・東京都・神奈川県各地で開催します。

参加方法 :

①協会が発信する**大手企業及び大学等のニーズ情報**に対し、解決策・対応策等を提案・エントリー

②大手企業及び大学等から面談を指名を受ける

参加費 無料

<埼玉開催> 連携協定を締結しているコニカミルタ(株)とのオープンイノベーション「技術連携交流会」。
新都心イブニングサロンと連携して実施します。

第58回新都心イブニングサロン <http://www.innovationpartners.jp/nonagase/CONTENTS/Letter58.htm>

内 容 : ・コニカミルタ株式会社「コニカミルタにおけるオープンイノベーションの取り組み」

・株式会社リガルジョイント「当社のものづくりネットワークと製品開発」

・株式会社エイシング「経済産業大臣賞受賞 当社のAI技術と製造業とのアライアンス」

※新都心イブニングサロンはどなたでも参加可能です。新都心イブニングサロンHPよりお申込みください。

<神奈川開催> 連携協定を締結している神奈川県産業技術総合研究所(KISTEC)と連携し実施。

希望者は施設見学ができます。

★大手企業及び大学等のニーズ情報について

ワザ自慢製品技術PRLレポートを作成している企業へ、大手企業や大学のニーズ情報をメール配信しています。

配信を希望する方は事務局へご連絡ください。(PRLレポートの作成をお願いします)

ワザ自慢製品技術PRLレポートは協会ホームページでご確認ください。 <https://www.tamaweb.or.jp/report-2>



申込み・問合せ : 事務局 芳賀・八木・鈴木 Email:info@tamaweb.or.jp

TEL:042-631-1140 FAX: 042-631-1124

TAMA協会特設サイト オープン

<https://jgoodtech2.smrj.go.jp/lp/tama>

会員企業のマッチング機能強化・売上拡大・販路拡大の支援強化を目的として、(独)中小企業基盤整備機構(中小機構) 関東本部と連携し、中小機構が運営する録制マッチングサイト「J-Good Tech(ジェグテック)」に「TAMA協会特設サイト」を開設しました。

特設サイトでは『注目の会員企業』として会員企業をテーマごとにピックアップしてご紹介します。第一弾は“地域未来牽引企業”に選定された会員企業をご紹介します。



J-Good Tech 機能・サービス

- (1) ニーズの発信、閲覧
- (2) トピックスの発信、閲覧
- (3) ダイレクトコンタクト機能
- (4) 英訳ページの作成

会員企業様限定サービス

- (1) 「ジェグテックマイスター(専門アドバイザー)」が精度向上のため、マッチングコーディネートいたします。
- (2) WEB上では閲覧できない非公開ニーズもあり、上記ジェグテックマイスターがマッチする可能性のある企業様へ個別にご連絡します。

協会ホームページを全面リニューアルしました

協会の取り組み、研究会や交流会などについて、会員の皆様が活動に参画しやすいよう、情報を分かりやすくお伝えできるホームページとなるようにデザインや構成を改善いたしました。

改善にあたっては、TAMAコーディネーターと現状分析と目的設定、情報の見せ方をなどをディスカッションし、作成することができました。

ホームページリニューアルの流れ (TAMAコーディネーターとディスカッション)



新サイトの特徴

・イベントカレンダーでセミナー・研究会の開催を調べることができる。



- ・技術レポート・研究レポート探索へのアクセスが簡易に。
- ・活動している研究会の情報を見やすく。



協会ホームページに関するご意見・ご要望をお寄せください。

ホームページに関する専門家の支援ニーズもお受けいたします。

第1回IoTネットワーク会議



企業のものづくりの知恵とベンチャー企業が提唱する新しいテクノロジーを掛け合わせることで、デジタル変革を推進する企業内人財を育成するとともに、新たなビジネス機会を創出することを目指し、各社の取り組みを共有ディスカッションするIoTネットワーク会議を開催しました。

(IoTネットワーク会議はクローズドな会として開催しています)

座長：武州工業(株) 代表取締役 林 英夫
副座長：(株)イチカワ 専務取締役 市川 敦士
参加者：13名

デジタル変革に係わる事例

- ・「GenKan」×「BIMMS」が狙うもの
「デジタルトランスフォーメーション」 武州工業(株) 代表取締役 林 英夫 氏
「製造現場の実態を金額で見える化」 (株)KOSKA 代表取締役CEO 曾根 健一郎 氏
- ・「中央電子が目指す組立現場のデジタル化」 中央電子(株) 営業推進部部長 中村 肇 氏

テーマディスカッション 「ものづくり現場の数値化で経営のあり方をどう変えるか」
進行役 副座長 (株)イチカワ 専務取締役 市川 敦士 氏



- ・バーコードやQRコードリーダーなどのIoTツールが多く導入されているが、現場では入力のための操作が負担となっている場合も少なくない。明確な効果をIoT導入で得るには作業を意識しないでできるデジタル化が必要。
- ・現場の負担やものづくりノウハウ等現場をよく熟知していなければ付け焼刃になってしまう。
- ・問題の工程に部分的にデジタル化を導入し、PoCにとどまることなく現場の知恵を引き出し、成果を上げている企業・経営者もいる。

- ・IoTの導入は、生産性向上だけでなく、治具の延長、作業の機械化・自動化、働き方改革、危機管理など、様々なところから入っていく必要がある。
- ・IoTで得られる現場のデータの見方は、経営者と作業者では視点が異なる。しかしデータという共通の言語があることで、お互いに議論ができ、また歩みよることができる。AIで現場の改善成果が出て社員全員で喜ぶことができた。ダメな部分と同様に良い部分もデータ化して評価することが大事。
- ・デジタル化の大きな効果として、同じデータで経営層と現場が会話ができるようになることがこれまでにない重要なトランスフォーメーションである。



※ネットワーク会議の詳細は協会ホームページに掲載しています。

「つなぐWa」有料広告掲載企業の募集 会員企業の製品・サービスのPRにご活用ください

会報「つなぐWa」は、奇数月に発行し、全会員へ配布しています。

事業紹介や商品、サービス、取組内容などのPRに有料広告をご活用ください。

申込み

- ・発行月の5日までに掲載サイズを指定して、事務局へお申し込みください。
- ・原稿の提出は、発行月の15日までにデータ (jpg、PDF) でご提供ください。

発行部数 約470部

発行時期 原則として奇数月の月末

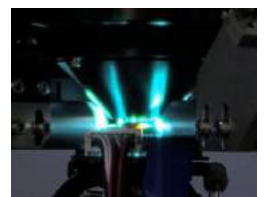
※発行後、協会公式サイトにpdfとして掲載。

掲載枠	広告サイズ	料金/回 (税別)
①中 1/6	縦9cm×横9cm	15,000円
②中 1/3	縦9cm×横19cm	25,000円
②中 1/2	縦14cm×横19cm	40,000円
④折り込み広告 (A4サイズ) A4サイズ以上の場合は、40,000円 (A4サイズに折って封入)		25,000円



Developing Technology into the Future
 私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。

アキム株式会社は、カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。



アキム株式会社

所在地 埼玉県東松山市大字宮鼻860-12

TEL 0493-35-1140 URL <https://akim.co.jp>



一般社団法人

東京環境経営研究所

環境経営を通じて経営を変える

社会と企業に貢献する **プロフェッショナル集団**

当会は、地域に根差した中小企業の経営支援を継続・実施することで中小企業の経営の安定と地域の発展に資することを目指しています。主に下記の取り組みを行っています。

1. RoHS・REACH (J-Net21のここが知りたいRoHS指令/REACH規則を継承)、CEマーキングの各種の化学物質規制対応支援
2. 助金等活用を含む省エネ推進等、温暖化対策支援
3. chemSHERPAの活用等のサプライチェーンにおける支援等、専門の中小企業診断士が皆様をご支援いたします。

一般社団法人東京環境経営研究所 (経済産業大臣認定経営革新等支援機関)

所在地 東京都武蔵村山市伊奈平5-42-6

Email info@tkk-lab.jp URL <https://www.tkk-lab.jp/>

発行元・問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は会員へ配布しているほか、自治体・商工団体・金融機関へ配布しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email : info@tamaweb.or.jp

URL : <http://www.tamaweb.or.jp>

■ 八王子事務所

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1
 八王子スクエアビル11階
 TEL : 042-631-1140
 FAX : 042-631-1124

■ 羽村サテライト (月曜日休館)

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2-11-1
 羽村市産業福祉センター1階
 TEL : 042-570-3481
 FAX : 042-570-3482

<八王子事務所>



<羽村サテライト>

